

- 問1 アメリカ合衆国において、ヒスパニックの人口割合が高い州の分布状況とその背景について述べた文として、正しいものを選択してください。
(2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 広大な農地が広がる中央部の州で割合が高く、大規模な小麦農業の労働力として移住した人々が多い。 | 2. メキシコとの国境に近い西部の州で割合が高く、地理的な近接性が移民の多さに影響している。 | 3. 綿花栽培が盛んだった南東部の州で割合が高く、かつて奴隷として連れてこられた人々の末裔が多い。 | 4. 工業が発達した北東部の州で割合が高く、ヨーロッパからの移民が最初に定住した歴史が影響している。 |
|---|--|---|--|
- 問2 ある農作物の主要な生産国の分布を確認すると、アメリカ合衆国、ブラジル、アルゼンチンといった国々に加え、アジアでは中国が主要な生産国として挙げられます。この農作物について説明した文として最も適当なものはどれですか。
(2019年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 大規模な農地で機械化が進んだ北アメリカ大陸が主な生産地域となっている。 | 2. 乾燥した地域でも栽培が可能で、アジアから北米まで世界に広く分散している。 | 3. モンスーンの影響を受けるアジアの平原部が主な生産地域となっている。 | 4. アフリカのギニア湾沿岸諸国が世界的な主産地となっている。 |
|--|---|--------------------------------------|---------------------------------|
- 問3 アメリカ合衆国の農業において、降水量や気温、地形といった各地域の自然環境に合わせて、その土地に最も適した農作物を栽培する仕組みを何といいますか。
(2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------|---------|---------|
| 1. モノカルチャー経済 | 2. 二毛作 | 3. 地産地消 | 4. 適地適作 |
|--------------|--------|---------|---------|
- 問4 世界の大陸の気候帯の特徴について、亜寒帯（冷帯）が約43%、寒帯が約23%と、この2つの気候帯を合わせると全体の約3分の2の面積を占める大陸として適切なものはどれですか。
(2025年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 南アメリカ大陸 | 2. ユーラシア大陸 | 3. アフリカ大陸 | 4. 北アメリカ大陸 |
|------------|------------|-----------|------------|
- 問5 オーストラリアの産業には鉄鉱石の輸出や羊の牧畜という特色があり、アメリカ合衆国には世界有数の人口規模や大豆の生産という特色があります。これらの国々に共通する、世界の食糧供給における役割や地理的背景について述べた文として適切なものはどれですか。
(2022年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 国土の半分以上が乾燥帯に属することを利用して、自動車産業を国の主力としている | 2. 熱帯の気候を活かして、プランテーションによるバナナや天然ゴムの生産を最大の特徴としている | 3. 広大な平原などを利用して小麦の生産を大規模に行い、主要な輸出国のひとつとなっている | 4. 国際連合の安全保障理事会における常任理事国として、世界の資源価格を決定している |
|---|---|--|--|
- 問6 カナダの貿易統計において、輸出全体の約7割以上という圧倒的な割合を占めている国は、地理的に隣接し、北米自由貿易協定（NAFTA）や現在のUSMCAなどを通じて密接な経済的結びつきを持っています。世界経済に大きな影響力を持つこの国を何と呼びますか。
(2023年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|------------|------------|
| 1. イギリス | 2. ブラジル | 3. 中華人民共和国 | 4. アメリカ合衆国 |
|---------|---------|------------|------------|
- 問7 アメリカ合衆国の産業発展について述べた文章において、北緯三十七度以南の地域で一九七〇年代から先端技術産業や航空宇宙産業が発達した背景を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。
(2024年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 五大湖周辺の石炭や鉄鉱石を資源とした重工業が再編されたため。 | 2. 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため。 | 3. 大西洋側の港町からヨーロッパへ製品を輸出するのに便利だったため。 | 4. 冷涼な気候が、精密機器の過熱を防ぐための工場立地に最適だったため。 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
- 問8 アメリカ合衆国の人口構成に関する説明として、カリフォルニア州やワシントン州などの太平洋沿岸、および東海岸の一部の州において人口の20パーセント以上を占めるなど存在感を増している、アジア諸国にルーツを持つ人々の名称を答えなさい。
(2026年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------------|-----------|------------|
| 1. 先住民 | 2. アフリカ系の人々 | 3. ヒスパニック | 4. アジア系の人々 |
|--------|-------------|-----------|------------|
- 問9 アメリカ合衆国の経済や社会指標の特徴について、広大な国土や豊富な資源との関連から説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 国内総生産（GDP）は世界最大規模であるが、国内にエネルギー資源が乏しいため、原油の産出量は微々たるものにとどまっている。 | 2. 広大な面積と豊富な人口を背景に、世界最大の国内総生産（GDP）を維持しており、エネルギー資源である原油の産出量も非常に多い。 | 3. 世界最大の面積を背景に、農業と原油産出に特化しており、国内総生産（GDP）に占める工業の割合は極めて低い。 | 4. 人口は世界第1位であり、その膨大な労働力を活用することで、原油産出量と国内総生産（GDP）を急速に拡大させている。 |
|--|---|--|--|
- 問10 冷帯（亜寒帯）が分布する北アメリカ大陸北部などの高緯度地域において、冬の寒さが非常に厳しくなる理由として最も適切なものを選びなさい。
(2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|---|
| 1. 冬の間は太陽の高度が低く、日照時間も短いために地表が受ける熱量が少なくなるから。 | 2. 赤道から遠く離れているため、夏の期間が存在せず年中氷点下が続くから。 | 3. 年中風が強く吹き荒れるため、地表の熱がすべて熱帯地域へ運ばれてしまうから。 | 4. 周辺の海域を流れる暖流の影響によって、強い寒気が大陸内部へ押し出されるから。 |
|---|---------------------------------------|--|---|
- 問11 ある国の貿易統計において、輸出相手国の第1位がアメリカ合衆国であり、その割合が輸出総額の81.2パーセントに達している国があります。この国は北アメリカ大陸の南部に位置し、スペインの影響を受けた歴史からトウモロコシを主原料とする食文化を持っています。この国はどこですか。
(2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|----------|
| 1. ブラジル | 2. メキシコ | 3. カナダ | 4. コロンビア |
|---------|---------|--------|----------|
- 問12 アメリカ合衆国の人口構成の変化について述べた次の文章の空欄にあてはまる語句として、最も適切なものを選びなさい。
「アメリカ合衆国では近年、メキシコなどのラテンアメリカ地域から移住した（ ）と呼ばれる人々やその子孫が急増している。彼らの多くはスペイン語を話し、合衆国内の選挙や経済活動においても大きな影響力を持つようになっている。」
(2017年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------------|-----------|
| 1. ムラート | 2. メスチソ | 3. アングロサクソン | 4. ヒスパニック |
|---------|---------|-------------|-----------|
- 問13 アメリカ合衆国において、メキシコや中央アメリカ、西インド諸島の国々から移住してきた、主にスペイン語を話す人々やその子孫を何といいますか。
(2025年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|-------|-----------|-------------|
| 1. ネイティブアメリカン | 2. 華人 | 3. ヒスパニック | 4. アングロサクソン |
|---------------|-------|-----------|-------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 メキシコとの国境に近い南西部の州で割合が高く、地理的な近接性が移民の多さに影響している。	アメリカ合衆国の民族構成において、ヒスパニックはアフリカ系（黒人）を抜いて最大のマイノリティとなっています。特にメキシコと国境を接するカリフォルニア州、アリゾナ州、ニューメキシコ州、テキサス州といった南西部の地域は、スペイン語圏であるラテンアメリカ諸国からの物理的な距離が近いため、ヒスパニックの居住密度が非常に高くなっています。
問2	答え 1 大規模な農地で機械化が進んだ南北アメリカ大陸が主な生産地域となっている。	アメリカ合衆国、ブラジル、アルゼンチンという上位3カ国はいずれも南北アメリカ大陸に位置し、広大な土地を活かした大規模な経営で大豆を生産しています。中国も主要な生産国の一つですが、国内での消費量（食用や家畜の飼料用）が多いため、多くの量を南北アメリカから輸入しているのが現状です。アフリカ中心のカカオや、広範囲に分布する小麦とは異なる分布の特徴を持っています。
問3	答え 4 適地適作	アメリカ合衆国では、年降水量500mmのラインとされる西経100度の経線を境に、東側の湿潤な地域ではトウモロコシや大豆、西側の乾燥した地域では小麦の栽培や放牧というように、自然環境に応じた合理的な作付けが行われています。
問4	答え 4 北アメリカ大陸	北アメリカ大陸は、亜寒帯が43.4%、寒帯が23.5%と大きな割合を占めており、冷帯・寒帯が大陸全体の過半数を占める特徴があります。また、乾燥帯や温帯、熱帯も一部に含まれています。
問5	答え 3 広大な平原などを利用して小麦の生産を大規模に行い、主要な輸出国のひとつとなっている	アメリカ合衆国とオーストラリアは、どちらも広大な土地を活用し、機械化した大規模経営によって小麦を生産しています。生産された小麦の多くは世界中に輸出されるため、両国は世界の食糧需給において非常に重要な役割を担っています。選択肢にある「乾燥帯が国土の半分以上を占める」という特徴はオーストラリアには当てはまりますが、アメリカ合衆国は温帯、冷帯、亜寒帯など多様な気候を持つため、共通点とは言えません。また、常任理事国であるのはアメリカ合衆国のみです。
問6	答え 4 アメリカ合衆国	カナダはアメリカ合衆国と広大な国境を接しており、自動車産業などの製造業において部品や製品の往来が非常に盛んです。かつてのNAFTAや、後継のUSMCA（米国・メキシコ・カナダ協定）により、関税の撤廃や貿易の簡素化が進んでいるため、カナダにとってアメリカ合衆国は最大の輸出相手国となっています。
問7	答え 2 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため。	サンベルトへの産業移転は、雪の多い北東部「フロストベルト」に比べて、暖房費が抑えられる温暖な気候、新しい工場を建てるための広大な用地、そして比較的安価な労働力が揃っていたことが大きな要因です。また、政府による軍事・宇宙関連の投資がこの地域に集中したことも、先端産業の発展を後押ししました。
問8	答え 4 アジア系の人々	アメリカ合衆国の西海岸は地理的にアジアに近く、歴史的な移民の流れに加えて、近年のIT産業の発展に伴う高度な技術を持った人材の流入などにより、アジア系の人々の人口比率が高まっています。特にカリフォルニア州やワシントン州といった州でその傾向が顕著です。
問9	答え 2 広大な面積と豊富な人口を背景に、世界最大の国内総生産（GDP）を維持しており、エネルギー資源である原油の産出量も非常に多い。	アメリカ合衆国は、世界最大の経済規模（GDP）を持つだけでなく、広大な国土から得られるエネルギー資源も豊富です。統計上、原油産出量が5億キロリットルを超えるなど、世界有数の産油国としての顔も併せ持っています。面積が世界1位なのはロシア、人口が世界1位なのは中国（またはインド）であり、アメリカはそれら全ての項目でバランスよく高い数値を示しているのが特徴です。
問10	答え 1 冬の間は太陽の高度が低く、日照時間も短いために地表が受ける熱量が少なくなるから。	高緯度地域では、冬になると太陽の南中高度が低くなり、日照時間も短くなります。その結果、地表が受ける太陽からの熱量が著しく減少するため、冷帯（亜寒帯）では冬の寒さが特に厳しくなります。
問11	答え 2 メキシコ	メキシコは北アメリカ大陸の南部に位置し、アメリカ合衆国と長い国境を接していることから経済的な結びつきが非常に強く、輸出の8割以上をアメリカ向けが占めています。歴史的には16世紀からスペインの植民地となった背景があり、先住民から受け継がれたトウモロコシを主食とする文化に、スペインの文化が融合した独特の食習慣が根付いています。
問12	答え 4 ヒスパニック	アメリカ合衆国において、メキシコを含むラテンアメリカ諸国から移住したスペイン語を話す人々やその子孫はヒスパニックと呼ばれます。彼らは特にメキシコと国境を接する南部や、カリフォルニア州などの西部で人口が急増しており、アメリカで最大の人種・民族的マイノリティとなっています。これに対し、イギリス系などの白人はアングロサクソンと呼ばれます。
問13	答え 3 ヒスパニック	かつてスペインの植民地であったメキシコや中南米諸国からの移民は、スペイン語を話す文化的共通性があるためヒスパニックと呼ばれます。近年アメリカ国内で急速に人口が増加しており、社会的に大きな影響力を持っています。